

広報

# みずほ

2011 12

No.599



## 産業まつり

11月12日・13日、さわやかな秋晴れの下、21,000人の来場者があり、町最大のイベントにふさわしく、大変なにぎわいでした。東京農業大学による大根踊りは迫力満点、観客は大歓声をあげていました。

(関連記事15ページ)

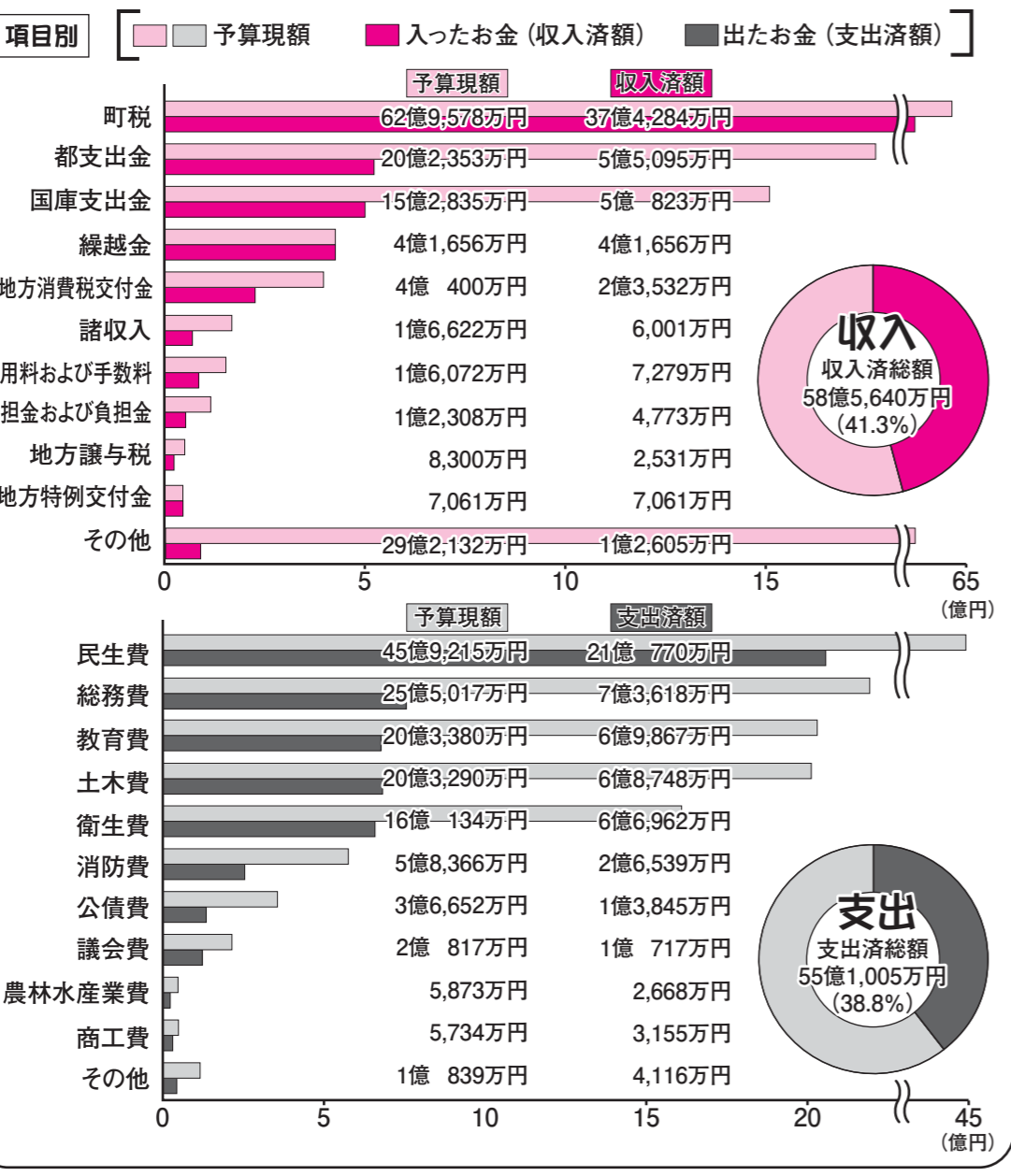
## おもな内容

年末年始の窓口業務	2
平成23年度財政執行状況・平成22年度決算報告	3~7
みずほ伝言板	町職員の給与など人事行政の運営等の状況をお知らせします 8~9
福祉	平成24年度保育園園児募集 平成24年度学童保育クラブ入所申請書の受付 ほか 10~13
インフォメーション	六道山公園で初日の出を 町税等の納め忘れはありませんか ほか 16~21
教育委員会からのお知らせ	青少年の主張意見発表会 新年歩こう会 ほか 22~24



### 一般会計予算 141億9,317万円

平成23年度一般会計予算は、当初138億6,420万円でスタートしました。これまでに3回の補正と前年度からの繰越事業費を含め、現在の予算現額になっています。



# 平成23年度 財政執行状況

(9月30日現在)

問合せ 企画課 TEL 557-7483

事業を行っているうちに、当初予算で見込まなかった経費や事業の追加、削除等の変動が起ります。そこで、お金の使い方を6月・9月・12月・3月の議会で修正(補正予算)します。その途中経過をお知らせします。

## 特別会計

( )内は予算現額に対する割合

会計別	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	38億4,676万円	17億4,789万円 (45.4%)	16億4,057万円 (42.6%)
駅西土地区画整理事業	3億8,871万円	1億1,461万円 (29.5%)	1億830万円 (27.9%)
下水道事業	10億4,069万円	6億7,948万円 (65.3%)	2億9,165万円 (28.0%)
介護保険	15億9,864万円	7億2,561万円 (45.4%)	6億5,143万円 (40.7%)
後期高齢者医療	4億4,759万円	1億8,612万円 (41.6%)	1億4,866万円 (33.2%)
殿ヶ谷財産区	564万円	115万円 (20.4%)	17万円 (3.0%)
石畑財産区	9,399万円	517万円 (5.5%)	73万円 (0.8%)
箱根ヶ崎財産区	855万円	226万円 (26.4%)	25万円 (2.9%)
長岡財産区	113万円	112万円 (99.1%)	33万円 (29.2%)

### 町の財産

- 土地 52万 2,701㎡
- 建物 8万 5,030㎡
- 基金総額 103億6,856万円

### 町債

- 一般会計事業債 39億3,487万円
- 下水道事業債 29億8,299万円
- 駅西土地区画整理事業債 15億1,138万円

# 年末年始の窓口業務



役場やそのほかの主な施設などの年末年始の休業日についてお知らせします。なお、子ども家庭支援センターひばりは12ページ、あすなろ児童館は13ページ、フレッシュランド西多摩は21ページ、図書館は23ページ、耕心館は24ページをご覧ください。

主な施設・業務	12月					1月					問 合 せ			
	26(月)	27(火)	28(水)	29(木)	30(金)	31(土)	1(祝)	2(月)	3(火)	4(水)		5(木)		
役場												代 表	TEL 557-0501	
武蔵野コミュニティセンター													TEL 570-0555	
元狭山コミュニティセンター													TEL 568-0333	
長岡コミュニティセンター													TEL 568-0030	
保健センター													TEL 557-5072	
郷土資料館													TEL 568-0634	
瑞穂ビューパーク・スカイホール												社会教育課	TEL 557-7070	
スポーツ施設 (中央体育館、町営グラウンド など)												社会教育課	TEL 557-7071	
町民会館												地域課	TEL 557-7608	
みずほリサイクルプラザ													TEL 557-7612	
みずほエコパーク												みずほリサイクルプラザ	TEL 557-5364	
瑞穂 斎場												受付業務		
												式場業務	31日(土)の告別式まで、3日(火)の通夜から	瑞穂斎場組合 TEL 557-0064
												火葬業務		
瑞穂ハローワーク求人情報コーナー													TEL 568-5141	
社会福祉協議会													TEL 557-0159	
ふれあいセンター													TEL 557-2061	
高齢者福祉センター寿楽													TEL 556-1120	

各種届出	<ul style="list-style-type: none"> <li>●12月29日(木)から1月3日(火)まで、出生・婚姻・死亡届などは、宿直室(役場裏側)で受け付けのみ行います。</li> <li>●12月28日(水) 午後5時までに受け付けた電話予約の証明書は、休業中、宿直室で交付します。</li> </ul>	住民課 TEL 557-7548
ごみの収集 し尿のくみ取り	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年末年始のごみの収集日は、通常と異なりますのでご注意ください。(ごみ・資源物収集カレンダーでご確認ください)</li> <li>●し尿のくみ取りは、12月29日(木)から1月3日(火)まで休業となります。</li> </ul>	環境課 TEL 557-7706
粗大ごみの受付	<ul style="list-style-type: none"> <li>●12月29日(木)から1月3日(火)まで休業となります。</li> <li>●年内に粗大ごみの収集を希望される方は、12月16日(金)までにお申し込みください。</li> <li>●直接リサイクルプラザへ持ち込まれる場合は、12月27日(火)までです。</li> <li>●第一日曜日の粗大ごみ受け入れは1月8日(日)となります。</li> </ul>	みずほリサイクルプラザ TEL 557-7612



# 決算報告

平成22年度一般会計の決算額は歳入総額150億9,228万円で前年に比べ15億2,944万円(11.3%)の増額となりました。歳出総額は146億2,638万円で前年に比べ15億8,460万円(12.3%)の増額となり、また翌年度に繰り越すべき財源があったことから実質収支額(歳入総額-歳出総額)平成23年度への繰越事業費は、4億1,656万円となりました。

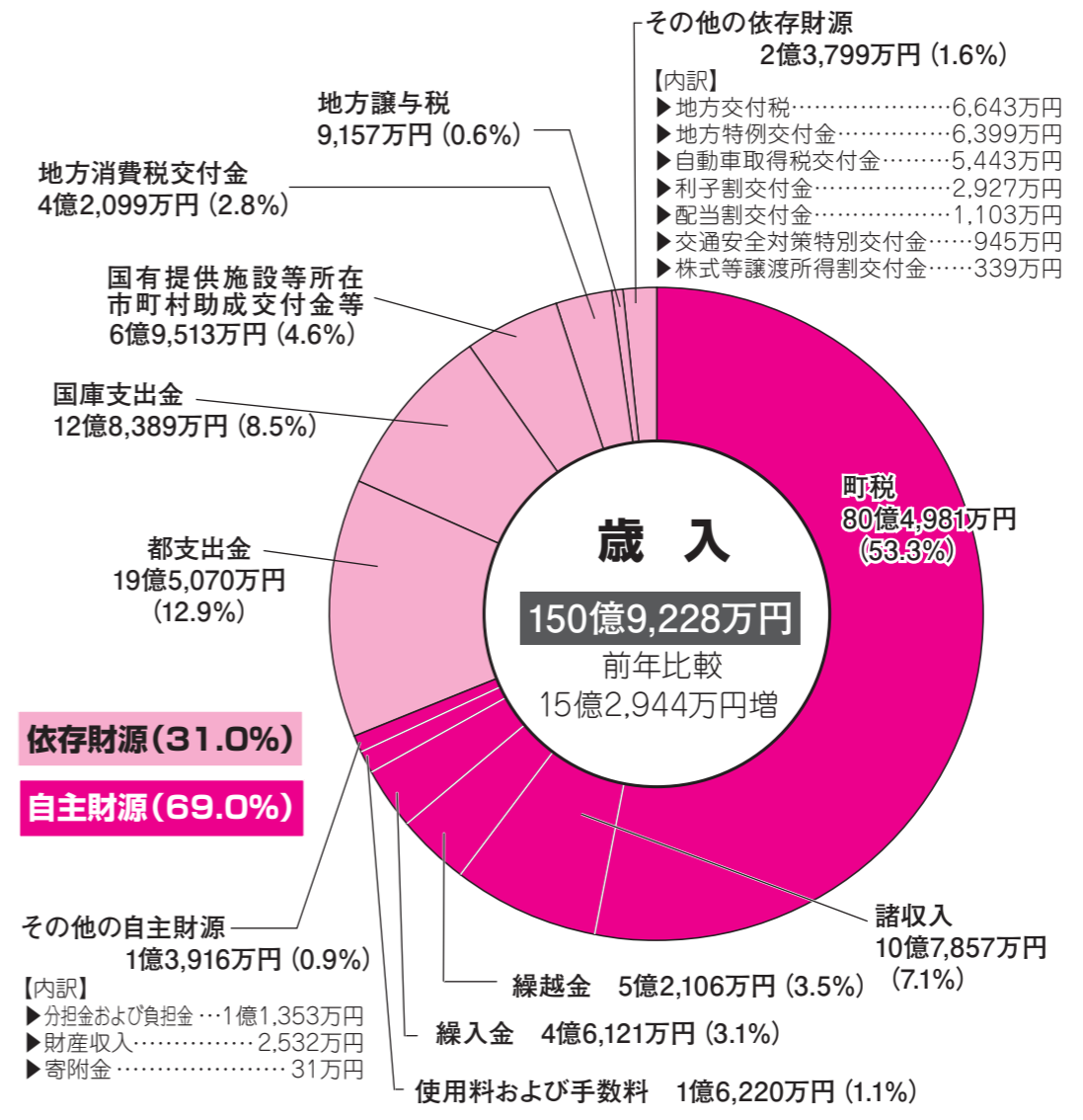
## 平成22年度 決算のひとしり

歳入では、JR東日本からの特別土地保有税の納付があったことにより、前年度に比べ町税全体で14億1,645万円(21.4%)の増額と大幅に伸びました。しかし、特別土地保有税は一時的な収入であり、この税収がなければ、町税全体で1億5,766万円(△24%)の減収となり、経済不況の影響がありました。国や東京都からの交付金や補助金などでは、平成22年度に普通交付税の交付団体になったことや、子ども手当負担金、子育て支援対策臨時交付金等により増額となりました。

歳出では、行政改革を継続し、人件費等支出の抑制と節約を図り、予算の適正な執行に努めました。また町制施行70周年の各種記念事業を実施し、町の活性化を図りました。普通建設事業では、五小と二中の耐震補強工事を竣工し、全小中学校の施工が完了しました。さらに、環境配慮型機器購入費助成事業では、当初の見込みを超える件数に対応し、自然エネルギーの導入に寄与することができました。また、国際化施策では、海外留学資金等支給制度により2人の方へ奨学金を支給しました。最後に、積立金の増額および繰上償還の実施により後年度負担の軽減を図ることができました。

問合せ 企画課  
TEL 557-7483

## 一般会計 入ったお金(歳入)

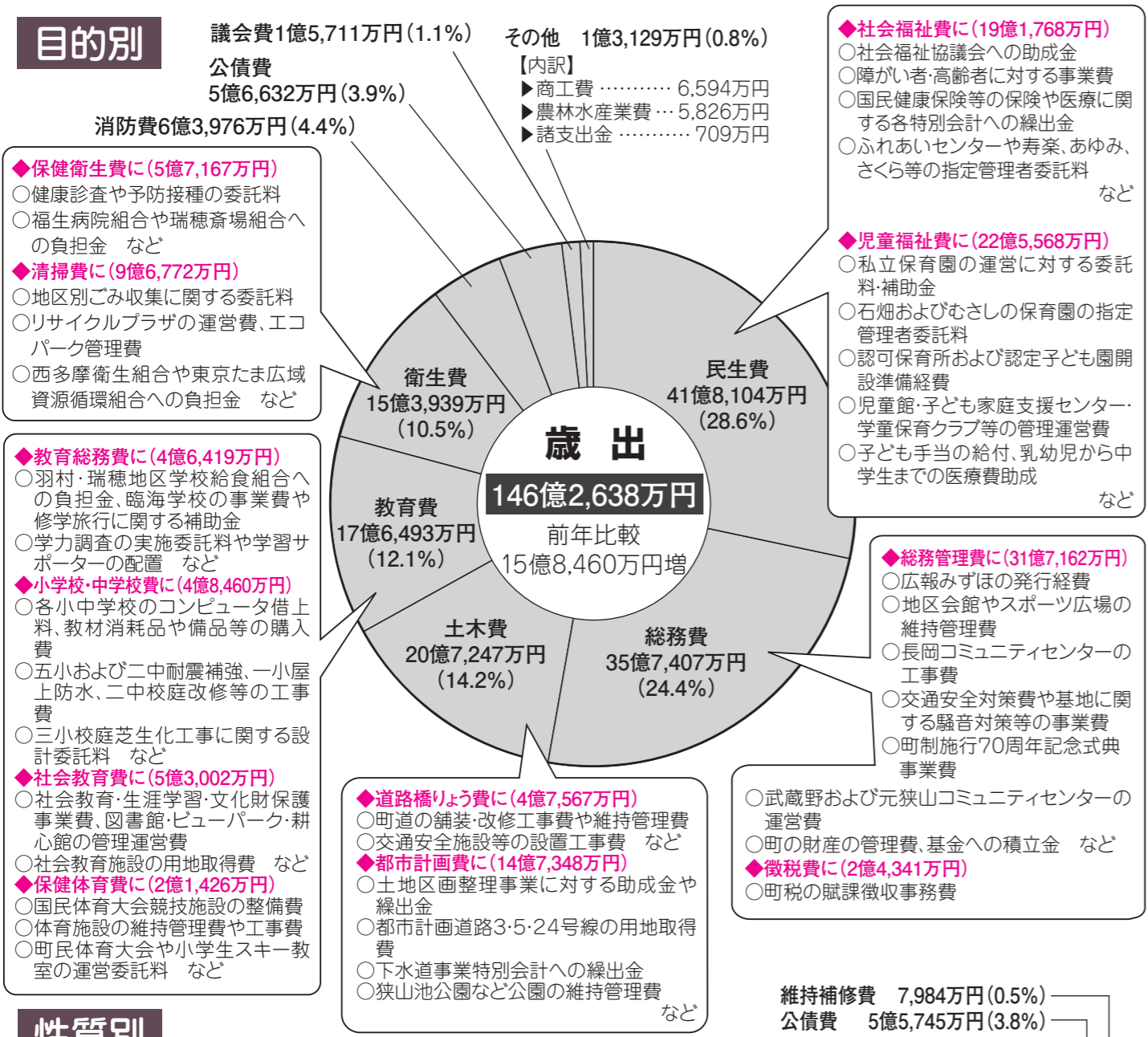


### 町税の内訳



※都市計画税は、都市計画道路整備事業、下水道整備事業、土地区画整理事業に使用しました。

## 一般会計 使ったお金(歳出) ※支出内訳は主な事業



### 用語解説

【維持補修費】 公共施設を維持するために必要な補修などをするための経費

【公債費】 町の借金である町債に対する毎年度の元金の償還と、利子の支払いに要する経費

【繰出金】 国民健康保険・介護保険・下水道事業会計などに対し、支出される経費

【積立金】 年度間の財源の不均衡を調整するためや公共施設建設のための基金などへ積み立てるお金

【普通建設事業費】 新築工事などの建設事業に要する経費

【人件費】 職員・特別職の給与や退職金、町議会議員や各委員会の委員に支給される報酬など

【物件費】 賃金、旅費、消耗品費、燃料費、光熱水費、委託料、備品購入費など

【補助費】 町民や団体などが行う事業に対する補助金や、西多摩衛生組合や福生病院組合などの一部事務組合への負担金など

【扶助費】 社会保障制度の一環として、高齢者、児童、心身障がい者などを援助するための経費

### 性質別

性質	金額	割合
扶助費	22億8,381万円	15.6%
補助費	21億130万円	14.4%
物件費	20億7,745万円	14.2%
人件費	20億1,163万円	13.8%
普通建設事業費	20億317万円	13.7%
積立金	18億5,084万円	12.7%
繰出金	16億6,089万円	11.3%
維持補修費	7,984万円	0.5%
公債費	5億5,745万円	3.8%



## 平成22年度決算における健全化判断比率の状況

平成 22 年度決算における健全化判断比率を算出しました。比率を見ることにより、瑞穂町がどのような財政状況であるかの判断材料となります。

**各比率から分かること**

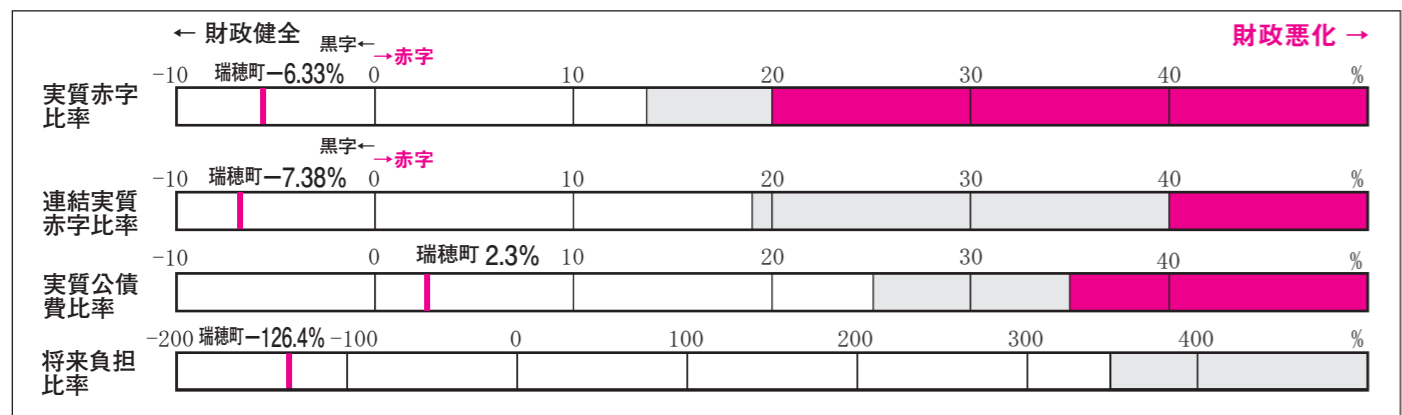
- ・平成22年度決算における各比率の状況は、実質赤字比率、連結実質赤字比率がマイナスの数値となり黒字決算となりました。
- ・実質公債費比率は、借金の返済の割合が前年に比べ0.3ポイント下がり、無理のない返済をしていることがうかがえます。
- ・将来負担比率もマイナスの数値であり、借金が将来においても無理のないレベルで借りていることがわかります。

**結果、瑞穂町は健全財政を維持していることが分かります。**

健全化判断比率は、4つの比率があり各比率は次の通りです (単位：%)

区 分	瑞穂町の平成22年度比率	早期健全化基準 (黄色信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率	—	14.09	20.00
連結実質赤字比率	—	19.09	35.00
実質公債費比率	2.3 (3年平均)	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	—

備考：本表中、実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率は、マイナス数値のため、表示されません。参考数値として、上記3比率の数値は以下のとおりです。  
 実質赤字比率：-6.33% 連結実質赤字比率：-7.38% 将来負担比率：-126.4%



関連として公営企業(下水道事業)における資金不足比率は次の通りです

資金不足額	事業の規模	資金不足比率	経営健全化基準
— 円	6 億 579 万 7,000 円	— %	20.0 %

備考：資金不足額、資金不足比率はありませんので表示されません。参考数値として資金不足額、資金不足比率は以下のとおりです。  
 資金不足額：資金剰余額として 21,592 千円 資金不足比率：-3.56%

**【実質赤字比率】**  
 一般会計等に係る歳入総額から歳出総額を差し引いた額の標準財政規模に対する割合です。一般会計等の決算額が黒字か赤字かを表す数値です。赤字がプラスの数値で表されるため、黒字はマイナスの数値で表されます。

**【連結実質赤字比率】**  
 一般会計、特別会計(財産区特別会計を除く)を対象とした実質赤字(または資金の不足額)の標準財政規模に対する割合です。一般会計、特別会計を合わせた決算額が赤字か黒字かを表す数値です。赤字がプラスの数値、黒字がマイナスの数値で表されます。

**【実質公債費比率】**  
 一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する割合です。標準的な収入のうち、借金(元利償還金、準元利償還金)の返済に充てられている割合を表します。

**【将来負担比率】**  
 一般会計等が背負っている借金が、一般会計等の標準的な年間収入の何年分かを表します。基金等(貯金)とのバランスが大切となります。

**【標準財政規模】**  
 地方公共団体の一般財源の標準規模を示すもので、当該団体の標準的な税収入額と普通交付税額を合算したものです。

**【資金不足比率】**  
 公営企業(下水道事業)の資金の不足額が、事業の規模に対してどの程度あるかを表します。一般会計等の実質赤字比率に相当するものです。

**【早期健全化基準】**  
 4つの健全化判断比率のうち、二つでも早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を定め、議会の承認を得た後、財政健全化に向けて努力しなければなりません。

**【経営健全化基準】**  
 基準を超えると「経営健全化計画」を定め、議会の承認を得た後、経営健全化に向けて努力しなければなりません。

**【財政再生基準】**  
 早期健全化段階より悪化した状態で、将来負担比率以外の比率のうち二つでも財政再生基準を超えると「財政再生計画」を定め、議会の承認を得た後、総務大臣に報告し、財政再生に取り組みなければなりません。

**用語解説**

### 平成22年度の一般会計決算

町民一人当たりが  
町に納めたお金(町税負担額)

**24万円**

町民一人当たり  
掛かったお金(支出額)

**43万5千円**

※その他の収入として、国や都の負担金・助成金などがあります。

\*負担額は町税を、支出額は一般会計歳出総額を平成23年3月31日現在の人口(33,593人)で割った金額です。

**町民一人当たり掛かったお金の内訳**

総合福祉対策に 12万4,000円	地域振興・町有財産 管理に 10万6,000円	道路・公園等の整備に 6万2,000円	教育・文化事業に 5万3,000円
健康管理や環境衛生に 4万6,000円	災害対策に 1万9,000円	借金の返済に 1万7,000円	その他 8,000円

### 特別会計

会計別	最終予算額	収入額(収入率)	支出額(執行率)
国民健康保険	36億7,773万円	36億4,342万円(99.1%)	36億1,209万円(98.2%)
駅西土地区画整理事業	7億9,363万円	7億9,363万円(100.0%)	7億7,504万円(97.7%)
下水道事業	10億9,840万円	11億407万円(100.5%)	10億8,248万円(98.6%)
老人保健医療	626万円	626万円(100.0%)	626万円(100.0%)
介護保険	15億2,372万円	15億805万円(99.0%)	14億9,226万円(97.9%)
後期高齢者医療会計	4億3,599万円	4億2,330万円(97.1%)	4億1,954万円(96.2%)
殿ヶ谷財産区	577万円	577万円(100.0%)	462万円(80.1%)
石畑財産区	2,110万円	2,074万円(98.3%)	1,602万円(75.9%)
箱根ヶ崎財産区	907万円	907万円(100.0%)	738万円(81.4%)
長岡財産区	80万円	79万円(98.8%)	53万円(66.3%)

### 町の財産

●土地	50万2,756㎡	▶瑞穂奇場周辺整備基金	1億4,482万円
●建物	8万2,912㎡	▶緑の基金	7,179万円
●基金総額	103億6,856万円	▶教育振興基金	1億4,289万円
【内訳】		▶健康づくり基金	3,825万円
▶財政調整基金	29億4,118万円	▶安全・安心まちづくり基金	2,503万円
▶公共施設建設基金	47億6,537万円	▶教育向上基金	6,149万円
▶国民健康保険基金	181万円	▶福祉バス運行基金	3,608万円
▶国民健康保険高額療養費貸付基金	300万円	▶介護従事者処遇改善臨時特例基金	446万円
▶まちづくり振興基金	1億5,160万円	▶殿ヶ谷財産区基金	1億5,317万円
▶社会福祉基金	2億8,604万円	▶石畑財産区基金	2億8,780万円
▶減債基金	3億6,753万円	▶箱根ヶ崎財産区基金	2億2,225万円
▶西部地区公共施設整備基金	4,720万円	▶長岡財産区基金	386万円
▶総合体育施設建設基金	5億3,424万円	●物品・車両・備品(1件50万円以上)	356台・式等
▶介護給付費準備基金	7,870万円		

### 町債の現在高

●一般会計事業債	40億5,325万円	●駅西土地区画整理事業債	15億1,138万円
●下水道事業債	31億543万円		

問合せ 企画課 ☎557-7483